

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月 1日
 福岡地方裁判所田川支部
 裁判所書記官 田 嶋 二 郎

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

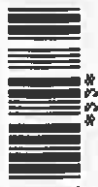
記

入札期間	令和 8年 6月17日から 令和 8年 6月24日まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月 1日 午前10時00分 場 所 福岡地方裁判所田川支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 7月22日 午前 9時30分 場 所 福岡地方裁判所田川支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月 1日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 福岡県田川市大字伊田
地 番 3605番1
地 目 境内地
地 積 202平方メートル
(現況)
地 目 宅地
- 2 所 在 福岡県田川市大字伊田
地 番 3602番1
地 目 境内地
地 積 105平方メートル
(現況)
地 目 宅地
- 3 所 在 福岡県田川市大字伊田3605番地1、福岡県田川市
大字伊田3602番地1
家屋 番号 3605番1
種 類 教会
構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根2階建
床 面 積 1階 144.48平方メートル
2階 156.32平方メートル



物件明細書

令和 8年 3月23日

福岡地方裁判所田川支部

裁判所書記官 田上 昭洋

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1～3】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1～3】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号1～3】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 福岡県田川市大字伊田
地 番 3605番1
地 目 境内地
地 積 202平方メートル
(現況)
地 目 宅地
- 2 所 在 福岡県田川市大字伊田
地 番 3602番1
地 目 境内地
地 積 105平方メートル
(現況)
地 目 宅地
- 3 所 在 福岡県田川市大字伊田3605番地1、福岡県田川市
大字伊田3602番地1
家屋 番号 3605番1
種 類 教会
構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根2階建
床 面 積 1階 144.48平方メートル
2階 156.32平方メートル



令和7年(ケ)第12号
令和7年11月20日受理
令和8年 1月 21日提出

現況調査報告書



福岡地方裁判所田川支部

執行官 馬 場 敏 幸 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 所 在 | 福岡県田川市大字伊田 |
| | 地 番 | 3605番1 |
| | 地 目 | 境内地 |
| | 地 積 | 202平方メートル |
| 2 | 所 在 | 福岡県田川市大字伊田 |
| | 地 番 | 3602番1 |
| | 地 目 | 境内地 |
| | 地 積 | 105平方メートル |
| 3 | 所 在 | 福岡県田川市大字伊田3605番地1、福岡県田川市
大字伊田3602番地1 |
| | 家屋 番号 | 3605番1 |
| | 種 類 | 教会 |
| | 構 造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 144.48平方メートル
2階 156.32平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)	付 近	
土 地	物件1, 2		
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1, 2) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)		
形 状	<input checked="" type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>		
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本件土地に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」は執行官の意見のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建 物	物件3		
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種 類: <input type="checkbox"/> 構 造: <input type="checkbox"/> 床面積:		
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本件建物を教会(空き家)として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 田川広域水道企業 団企業長	本件建物の直近の水道供給契約内容は次のとおりです。 調査対象物件 田川市大字伊田3605番地1 上記対象物件については該当がありません。
■ 評価人	田川市によると、本件土地の北側に存在する水路の占用使用許可は必要です。 本件では水路の占用許可申請はなされているとのことです。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

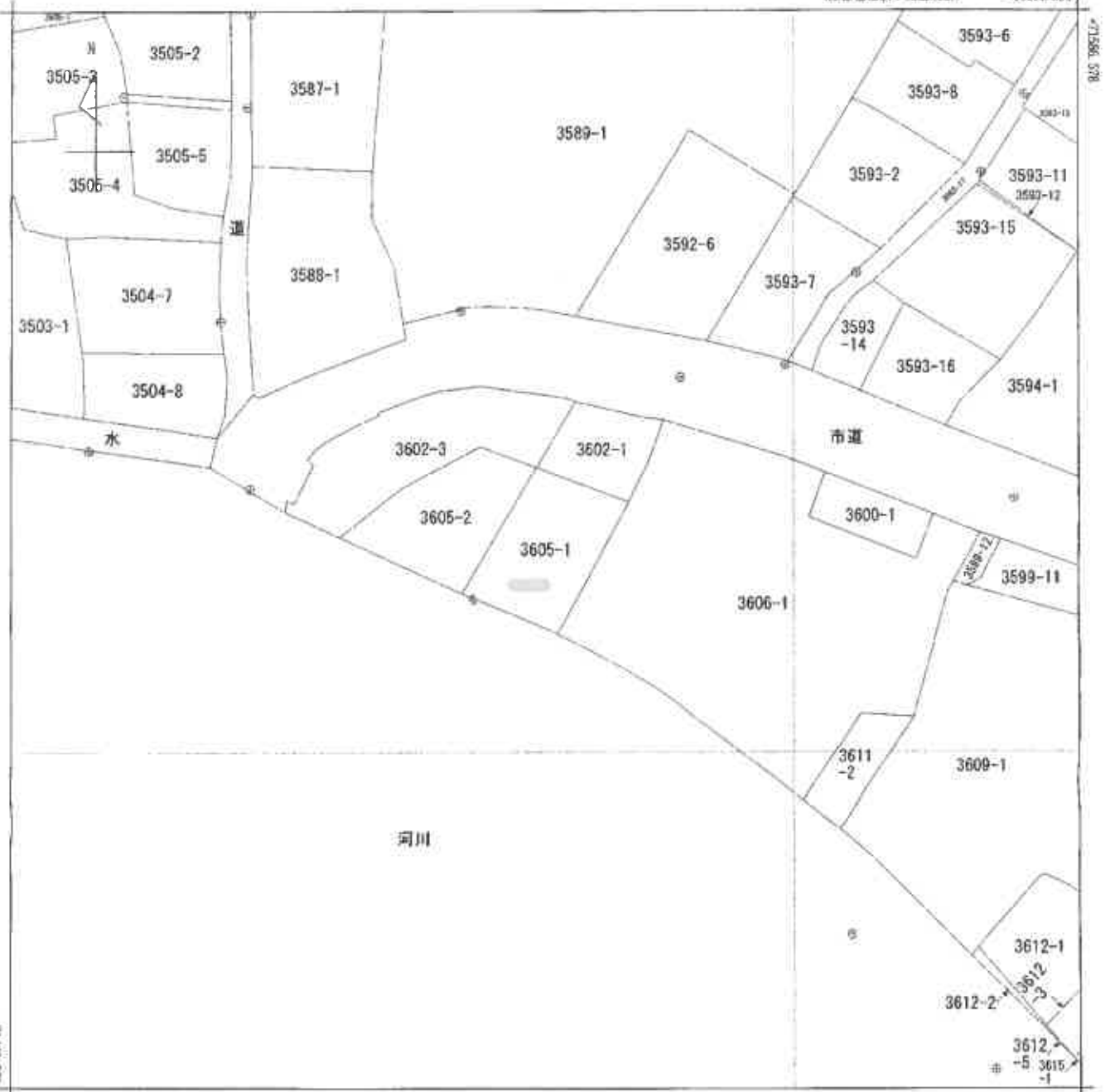
執行官の意見

- 本件土地は、本件土地の南側は無地番の道路に、本件土地の北側は公衆用道路（地番 3 6 0 2 - 2）に接道している。
- 本件土地には現地復元性を有すると思われる図面が存在する。
本件土地と隣地との境界と思われる付近にはコンクリートブロック塀が存在し、現地の形状等と上記図面の形状等はほぼ一致する。
- 本件建物の占有関係は、関係人の陳述及び立入調査の結果から、2枚目のとおりと認めた。
なお、所有者に対し、本件土地建物の占有等について郵便照会をしたが回答を得られなかった。
- 本件建物は昭和 5 5 年の古い建物で老朽化が目立つ。
本件建物の 2 階には、天井が崩落した箇所・雨漏りがある箇所・壁クロスが剥がれた箇所・床が激しく損傷した箇所が認められた。
本件建物内の 2 階に上がる階段は勾配がきつい急階段であり、注意して昇降することになる。
本件建物の外階段は危険なので利用しなかった。
本件建物の駐車場の天井コンクリートブロック片が落下している箇所があった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R 7年 11月25日 (火) 14:00 - 14:10	執行官室	ライフライン調査 (水道)
R 7年 11月25日 (火) 14:10 - 14:20	執行官室	建物図面請求
R 7年 12月2日 (火) 9:10 - 9:30	福岡法務局 田川支局	公図, 地積測量図, 建物図面等の調査
R 7年 12月2日 (火) 11:30 - 12:10	物件所在地	現地特定, 写真撮影
R 7年 12月4日 (木) 8:00 - 8:10	執行官室	占有状況等について所有者に文書照会
R 7年 12月23日 (火) 9:40 - 10:30	物件所在地	立入調査, 写真撮影
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和7年12月23日 目的物件入口は施錠されていたので, 立会人Zに立会わせて, 解錠技術者に解錠させて本件建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注)チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



-16716.534 (標準縮尺: 測量成果)

地番区域見出	大字伊田
--------	------

請求部分	所在 田川市大字伊田				地番	3605番1				
出方縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	令和3年3月			補付年月日(原図)	令和7年3月25日			補記事項		

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

令和7年12月2日
福岡法務局田川支局
登記官

請求番号: 5-1
(1/1)

(6枚目)

A 4 判に縮小

公用

登記年月日：昭和56年7月10日

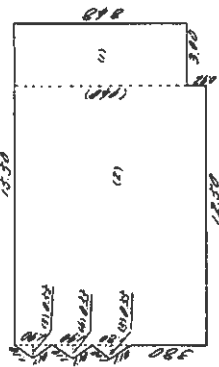
平 [redacted] 7月10日登記
302787

各階平面図

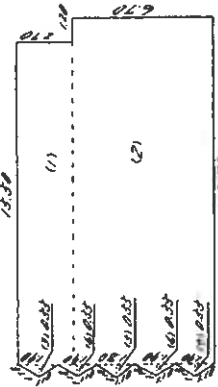
建築物図面

家屋番号	5605第1	3555出
建築物の所在	田川市大字伊田 同所	3605番地1 3602番地1

1階平面図

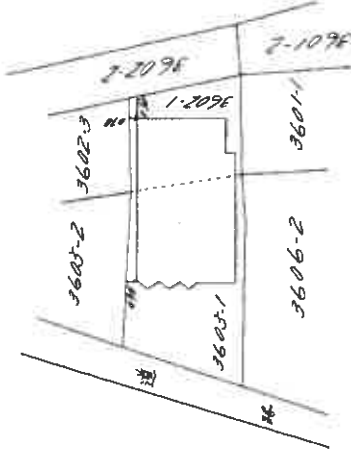
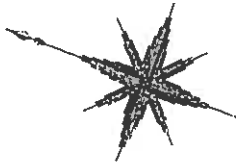


2階平面図



符	たてよこ	面積
1	8.60 x 3.00	25.80
2	9.40 x 2.50	23.50
3	1/2 x 1.80 x 0.33	0.30
4	1/2 x 1.80 x 0.33	0.30
5	1/2 x 1.80 x 0.33	0.30
合計		49.20
床面積		48.90

符	たてよこ	面積
1	2.70 x 13.50	36.45
2	6.70 x 16.70	111.89
3	1/2 x 1.80 x 0.33	0.30
4	1/2 x 1.80 x 0.33	0.30
5	1/2 x 1.80 x 0.33	0.30
6	1/2 x 1.80 x 0.33	0.30
7	1/2 x 1.80 x 0.33	0.30
合計		156.32
床面積		156.32



作製者 [redacted]

[redacted] (昭和56年7月9日作製)

縮尺 1/250

申請人 [redacted]

縮尺 1/300

請求番号：5-2

A4判に縮小

(7枚目)

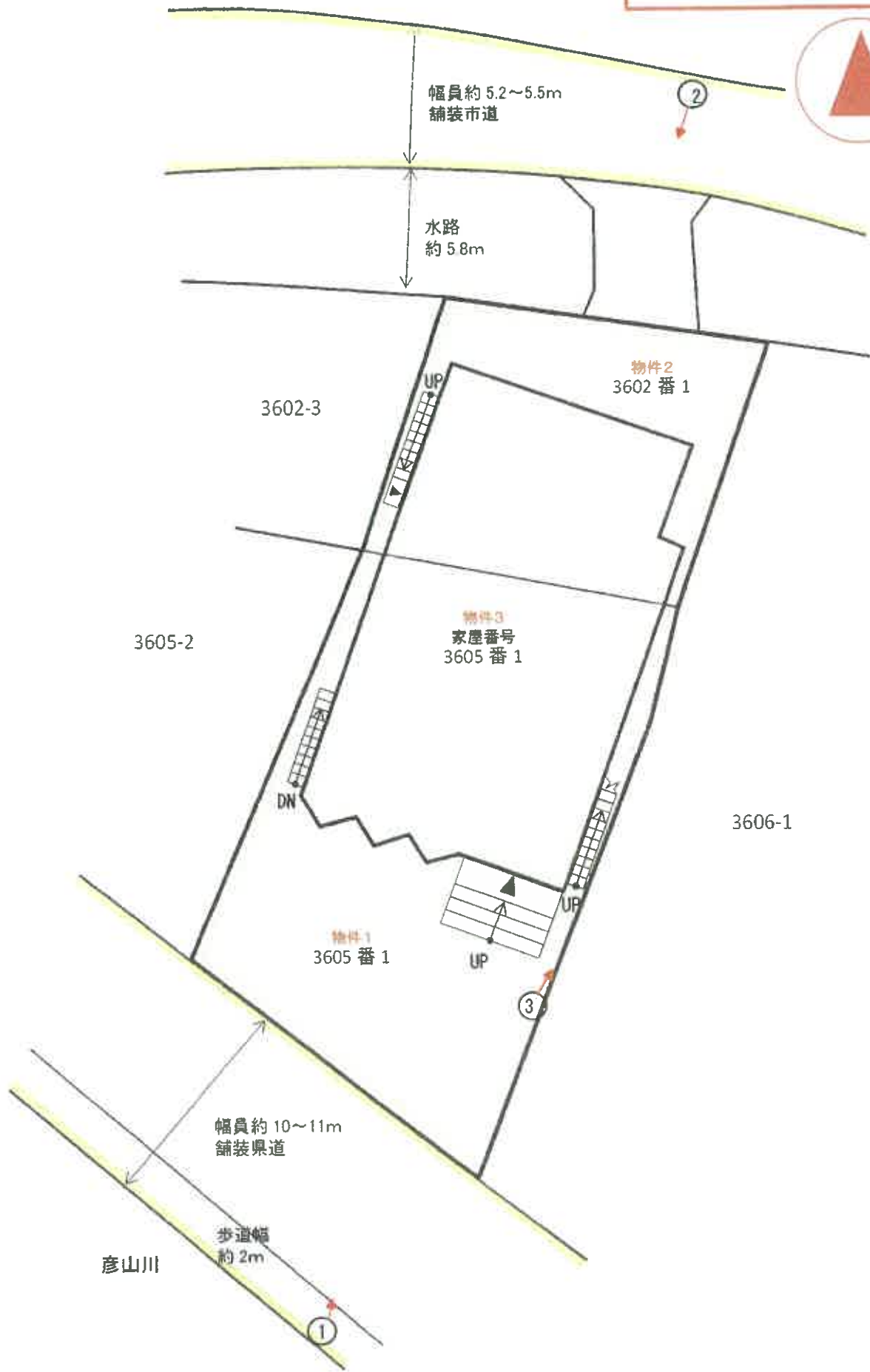
公用

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年12月2日 福岡法務局田川支局

登記簿

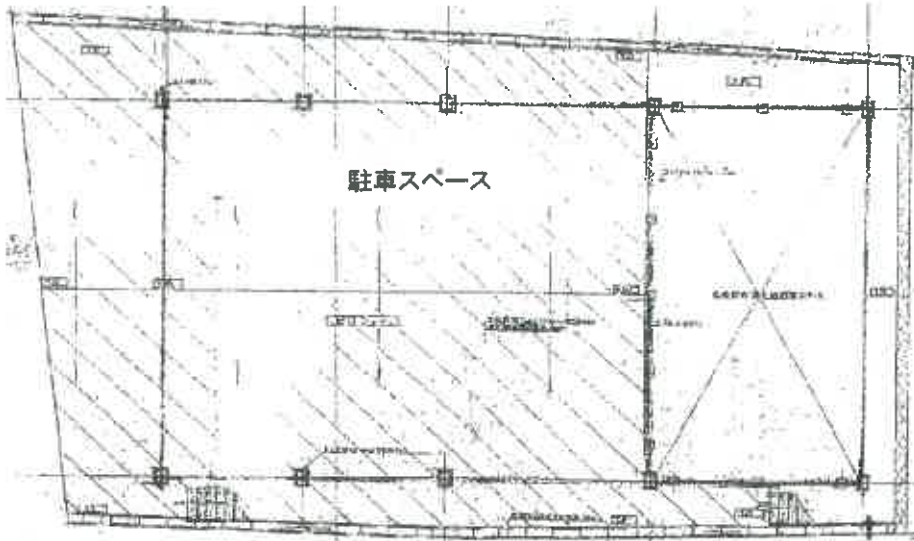
写真撮影位置方向

土地建物位置関係図

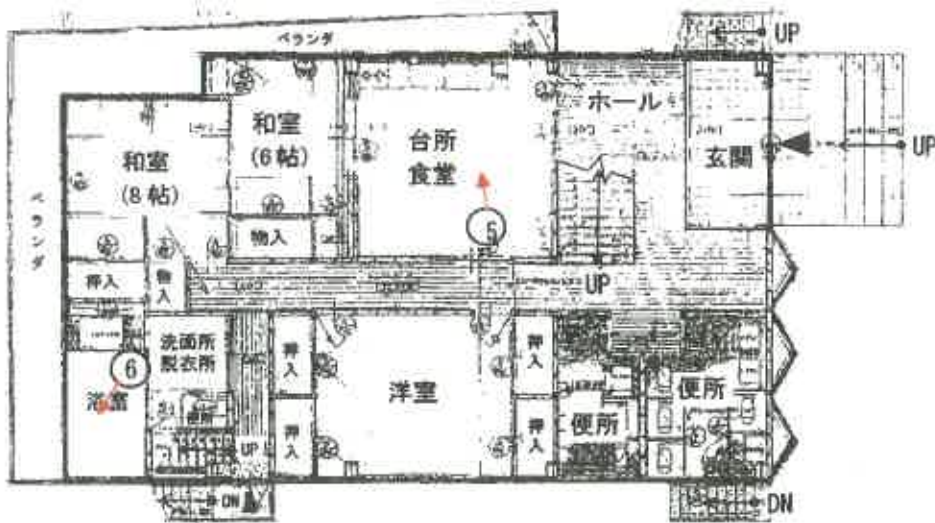


↑ 写真撮影位置方向

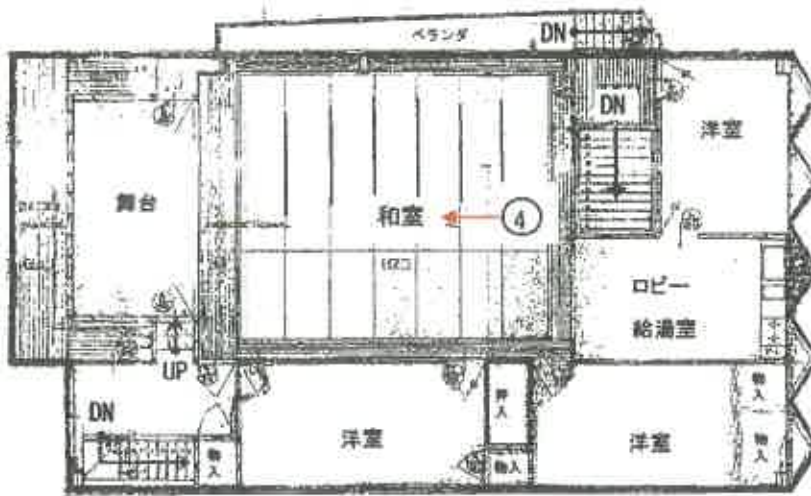
間取図



プロティ



1 F



2 F



No. 1

本件建物の外観を撮影

本件建物



No. 2

本件建物の外観を撮影

本件建物



No. 3

本件建物の室内を撮影



No. 4

本件建物の室内を撮影



No. 5

本件建物の室内を撮影



No. 6

本件建物への外階段を撮影

令和7年(ケ)第12号
令和7年12月23日現地調査
令和8年1月9日評価

福岡地方裁判所田川支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

井上真輔 印

第1 評価額

一 括 価 格	
金 2,740,000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 940,000 円
物件2 (土地)	金 490,000 円
物件3 (建物)	金 1,310,000 円

- ① 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1・2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については、原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地目地積	福岡県田川市大字伊田 3605 番 1 境内地 202 m ²	「特記事項」欄記載のとおり。
2	所在地目地積	福岡県田川市大字伊田 3602 番 1 境内地 105 m ²	同上
3	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	福岡県田川市大字伊田3605番地1、 福岡県田川市大字伊田3602番地1 3605 番 1 教会 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 144.48 m ² 2階 156.32 m ²	同上
番号	特記事項		
1～3	数量については、現地の状況や建物の配置等により正確に確認できないが、公図写し及び建物図面があり、その図面と現地における状況がおおむね符合するので、登記地積を採用して評価した。		
1・2	現況地目は宅地である。		
3	種類は教会であるが、現在は教会として使われていない。		
住居表示	「住居表示未実施」		

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1・2）

位置・交通 (直線距離)	JR日田彦山線「田川伊田」駅の北東方、約400m。 田川コミュニティバス「新橋」停留所の北方、近接。 (別添「位置図」参照)	
付近の状況	田川市中心部のひとつである伊田地区の北東方、県道田川・犀川線沿いに位置する。概ね平坦地勢のなか、地域内は事務所、店舗等のほか一般住宅も混在する商業住宅混在地域を形成する。内、地域南西側は彦山川であり片側のみ建物等が建ち並ぶ地域となっている。 地域要因に大きな変動要因は無く、当分の間、現状のまま推移することが予測される。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	非線引都市計画区域 第1種住居地域 60% 200% 地域指定なし 田川市立地適正化計画（居住誘導区域外、都市機能誘導区域外）
画地条件	地積 形状 間口 奥行 接道関係 その他	307.00㎡ ほぼ長方形（別添「公図（写）」参照。） 約12m 約27m 二方路面地 特に無し
接面道路の状況	南西側で幅員約10～11m舗装県道田川犀川線とほぼ等高に接面、北側で幅約5.8m水路を挟んで幅員約5.2～5.5m舗装市道とも橋梁を介して接面（当該県道及び市道は建築基準法第42条第1項1号の道路に該当）。	
土地の利用状況等	「現況調査報告書」記載のとおり。	
供給処理施設	上水道 ガス配管 下水道	: あり : なし (プロパンガス) : なし (浄化槽) (注) 敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合、「なし」とは引き込みが無い場合、「なし(引き込み可)」とは、接面道路付近に供給処理施設の配管が有り、通常のコストで敷地内へ引き込むことが可能な場合、「不明」とは、所有者等へのヒアリングが出来ない場合、市役所等の管理者での確認事項に疑義がある場合等で、確認・調査が困難な場合である。

特 記 事 項	<p>1) 周知の埋蔵文化財包蔵地に該当しない。</p> <p>2) 現地調査及び当事者等からの聴取等の範囲では、土壤汚染をうかがわせる事実は認められなかった。</p> <p>3) 前記のとおり敷地北東側に幅約5.8mの水路が流れており、その水路に橋梁を架けて幅員約5.2～5.5m舗装市道とも接面する恰好となっている。当該橋梁は幅約5m・長さ約6m弱、水路占有許可は得ている（田工管第2号28・令和4年11月28日、有効期間5年・市農政課管轄）。</p> <p>4) 地盤は南西側県道とほぼ等高に接面する部分と、それより約2m低く水路を挟んだ北東側市道と概ね同レベルの地盤面の2面から構成されている。</p> <p>5) 田川市のハザードマップでは、河川洪水による浸水深0.5～3.0m未満が想定されているエリアとなっている。また、敷地の一部は河岸浸食に想定されている。</p>
---------	--

2. 建物の概況及び利用状況（物件3）

区 分	主たる建物
建築時期及び経済的残存耐用年数等	<p>建築年月日（登記記載）：昭和55年3月10日 新築</p> <p>経過年数：約 46 年</p> <p>経済的全耐用年数：約 45 年</p> <p>経済的残存耐用年数：約 0 年</p>
仕 様	<p>構造：鉄骨鉄筋コンクリート造2階建</p> <p>屋根：陸屋根</p> <p>外壁：モルタル塗ほか</p> <p>天井：ビニールクロス貼 ほか</p> <p>床：フローリング 畳ほか</p> <p>内壁：ビニールクロス貼 ほか</p> <p>設備：電気、ガス、給排水設備 等</p> <p>その他：特に無し</p>
床面積（現況）	<p>延床面積：300.80㎡</p> <p>未登記の増築並びに滅失部分はなく、登記上の床面積とほぼ同様である。</p>
現況用途等	<p>現況用途：教会</p> <p>間取り：（別添「間取図」参照。）</p>
品 等	<p>使用資材：普通</p> <p>施工状態：普通</p>
保守管理の状態	<p>相当に劣る</p> <p>（損傷、内外装の汚れ、摩耗等が観察される。）</p>
建物の利用状況	<p>「現況調査報告書」記載のとおり。</p>
特記事項	<p>1) 建物に付属する各種設備については、動作確認までは出来ないため使用可能かどうか不明であるが、ほぼ使用不能と判断しても差支えない状態である。</p> <p>2) 長期間空家の状態であり、現在は教会として利用されていない。また、便所仕切板の破損撤去等のほか全体的に傷みが顕著である。その他、外階段及び敷地北東側橋梁は錆が著しく加重に耐えられる否かも不明である。</p> <p>3) 敷地北側からみれば外観上3階建にも見えるが、実際は外観上1階部分は高床式のピロティ（駐車場スペース）となっている。但し、天井梁等の関係で高さ1.9m程度までしか確保されていないし、前記のとおり現況橋梁は老朽化が著しく車輛加重に耐えられるのかは不明である。</p>

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1・2)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	18,700	0.96	202	0.90	3,260,000
2	18,700	0.96	105	0.90	1,700,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。(以下同じ)

ア 標準画地価格 *標準地「田川5-1」の公示価格等を規準として査定した。

$$\begin{array}{cccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 24,700\text{円/㎡} & \times & \frac{100.5}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{133} & \div & 18,700\text{円/㎡} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標 準 化 補 正 : 二方路 1.00

◇ 地 域 格 差 : 街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件 地域格差
1.01 × 1.01 × 1.30 × 1.00 ≒ 1.33

イ 個 別 格 差 : 二方路 敷地内段差 個別格差
物件1・2 1.01 × 0.95 ≒ 0.96

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建 付 減 価 : 建物と敷地との適応の状態、将来発生する解体費用等を考慮した。

(2) 建物価格 (物件3)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
3	250,000	300.80	0.010	750,000
合計				750,000

イ 現況延床面積： 登記記載の合計床面積

ウ 現価率： (査定)

物件3建物は、建築後約46年を経過しており、既に経済的耐用年数を満了している。従って、残価率5%を基本に観察減価法による補正として△80%を施して現価率を査定した。

$$\begin{array}{rcccl} & \text{残価率} & & \text{観察減価法} & & \text{現価率} \\ \text{物件3：} & 0.05 & \times & (1 - 0.80) & = & 0.010 \end{array}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番 号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円)
	ア	イ		ア×イ
1	3,260,000	0.40	法定地上権	1,300,000
2	1,700,000	0.40	法定地上権	680,000
計				1,980,000

イ 土地利用権等割合： 土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円)	土地利用権等価格の 控除及び加算 (円)	占有減 価修正	市場性 修 正	競売市場 修 正	評 価 額 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	(ア±イ)×ウ×エ×オ
1	3,260,000	－ 1,300,000	/	0.80	0.60	940,000
2	1,700,000	－ 680,000	/	0.80	0.60	490,000
3	750,000	＋ 1,980,000	1.00	0.80	0.60	1,310,000
一 括 価 格 (合 計)						2,740,000

ウ 占有減価修正： 修正の必要は無い。

エ 市場性修正： 建物の老朽化及び用途の汎用性並びに北側橋梁の老朽化の程度を考慮した。

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

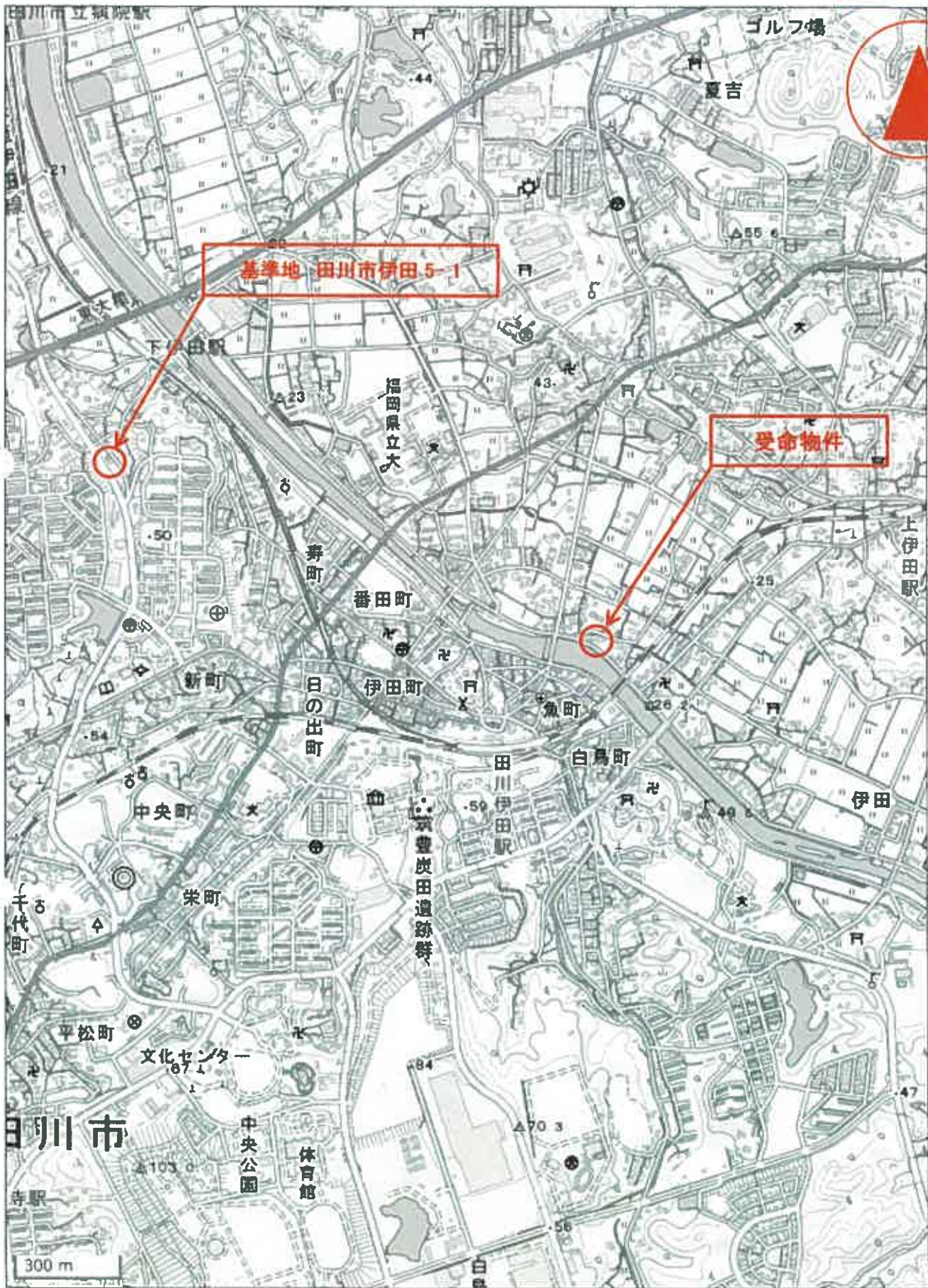
地価公示価格：標準地「田川5-1」
所在：田川市大字伊田4922番1外
住居表示：「一」
価格：24,700 円/㎡（対前年変動率 +0.8%）
価格時点：令和7年1月1日
地積：466 ㎡
地域の概要：低層店舗、医院、事業所等が混在する商業地域
接面街路：南西側幅員約 16 m市道、背面道
供給処理施設：水道
位置：平成筑豊鉄道伊田線「下伊田」駅へ道路距離400m
用途指定等：第1種住居地域（建ぺい率 60%、容積率 200%）

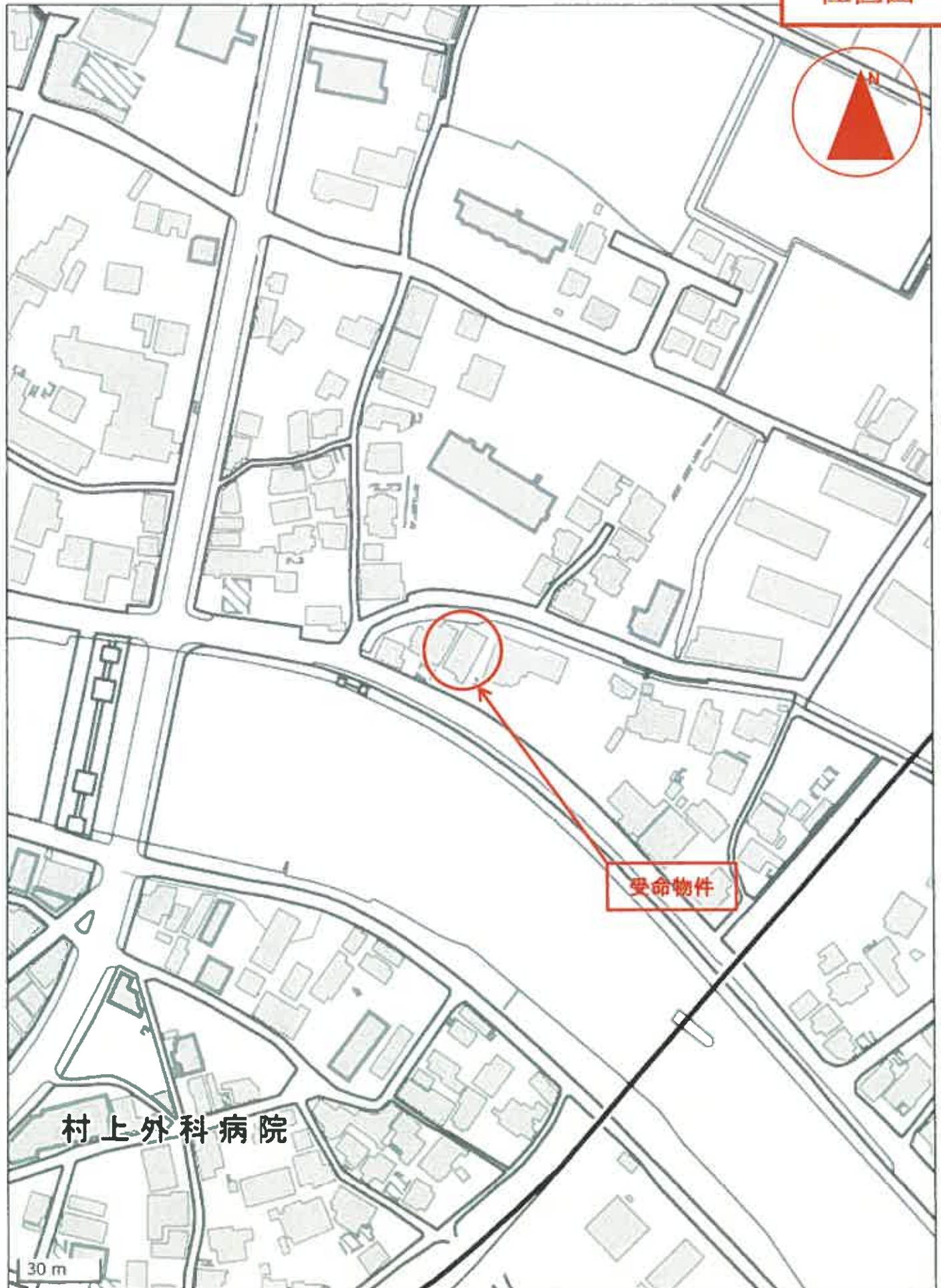
第7 附属資料の表示

1 位置図	2 葉
2 公図（写）	1 葉
3 建物図面・各階平面図（写）	1 葉
4 土地建物位置関係図	1 葉
5 間取図	1 葉
6 現況写真	2 葉

（BIT用は位置図のみ添付。その他は現況調査報告書を参照）

以上





村上外科病院

受命物件